

事業所名

わくわく広場

支援プログラム(放課後等デイサービス)

作成日

2026年

3月

1日

法人(事業所)理念	一人ひとりの個性と発達に寄り添い、安心できる環境の中で成功体験を積み重ね、自己肯定感と社会性を育む支援を行います。また、家庭や地域と連携し、子どもたちの将来の自立と社会参加を目指します。		
支援方針	子ども一人ひとりの発達や特性に応じた個別支援を行い、安心できる環境の中で成功体験を積み重ねることで、自己肯定感と社会性の向上を図ります。また、保護者や関係機関と連携し、継続的かつ包括的な支援を提供します。		
営業時間	9時00分から	18時00分まで	送迎実施の有無 あり なし
支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	健康状態の把握と基本的な生活習慣の確立を図り、安心して日常生活を送れるよう支援します。 体調確認、健康観察の実施・食事、排泄、着替え等の生活習慣の支援・生活リズムの安定(来所・活動・帰宅の流れの定着)・安全に配慮した環境設定	
	運動・感覚	運動や感覚活動を通じて身体機能の発達を促し、日常生活に必要な動作の向上を支援します。 粗大運動(走る・跳ぶ・バランス)・微細運動(手先の操作、制作活動)・感覚統合を意識した遊びや活動・姿勢保持や身体の使い方の支援	
	認知・行動	認知機能の発達を促すとともに、適切な行動の習得や自己コントロールの力を育てます。 数・色・形・時間などの基礎的理解・スケジュール理解や見通しの提示(視覚支援)・ルール理解、行動の切り替え支援・問題行動に対する適切な対応と代替行動の支援	
	言語 コミュニケーション	言語の発達を促し、自分の思いや要求を適切に表現できる力を育てます。 発語の促し、語彙の拡大・絵カードやジェスチャー等の代替コミュニケーション・会話のやり取り(応答・やりとり)の練習・他者の意図理解の支援	
	人間関係 社会性	他者との関わりを通じて、社会性や対人関係の力を育みます。 集団活動への参加支援・順番・ルール・役割の理解・感情の理解と表現の支援・友だちとの関わり方の学習	
家族支援	保護者の不安や悩みに寄り添い、子どもの成長を共に支えるパートナーとして継続的な支援を行います。 定期的な面談や相談支援の実施・日々の様子の共有(連絡帳・送迎時のフィードバック)・保護者の心理的負担の軽減	移行支援	子どもの発達段階やライフステージの変化に応じて、学校等への円滑な移行が図られるよう支援します。関係機関との情報共有や連携を行い、環境の変化に伴う不安の軽減と適応を促します。
地域支援・地域連携	地域の関係機関と連携し、子どもと家族が地域で安心して生活できるよう支援体制を構築します。 学校、医療機関、相談支援専門員との連携・ケース会議や情報共有の実施・地域行事や社会参加の機会提供・必要に応じた関係機関との連絡調整	職員の質の向上	質の高い支援を提供するため、職員の専門性と支援力の向上に努めます。 定期的な研修の実施(内部・外部)・支援内容の振り返り・ケース検討会の実施・最新の知識・技術の習得・職員間での情報共有とチーム支援の強化
主な行事等	季節行事や体験活動を通じて、子どもの社会性や豊かな感性を育みます。 季節行事(お花見、七夕、夏祭り、クリスマス等)・外出活動(公園、社会見学等)・制作活動・イベント(工作、発表会など)・集団レクリエーション・地域交流活動		